

# 授業科目 支援機器 IV(入浴, 排泄, 自助具)

【担当教員名】 東江 由起夫、蛭名 真知子、今西 里佳、 貝淵 正人		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○	◎	○	
【概要・一般目標：GIO】 福祉用具を扱う専門職に必要な実践的知識と技術を身につけるために、福祉用具・機器による生活動作の補助、介護 / 介助技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 生活動作に関連する福祉用具について、対象者の条件に合わせた選択と適合、使用法、使用者への説明を正しく実践できる。 2. 正しい介助技術を実践できる。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	高齢者の身体特性 I : 概論	1, 2	講義		
2	高齢者の身体特性 II : 各論	1, 2	講義		
3	起居関連用具	1	講義		
4	起居関連用具	2	演習		
5	移乗関連用具	1	講義		
6	移乗関連用具	2	演習		
7	対人援助技術	1	講義		
8	倫理	1	講義		
9	床ずれ防止関連用具	1	講義		
10	床ずれ防止関連用具	2	演習		
11	入浴関連用具	1	講義		
12	入浴関連用具	2	演習		
13	排泄関連用具	1	講義		
14	排泄関連用具	2	演習		
15	食事・更衣・整容関連用具	1	講義		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		福祉用具プランナーテキスト (学科より貸出し)			
その他の資料					
【評価方法】 以下の二項目で総合的に評価する： 1. 知識習得レベル (筆記試験) 2. 技術習得レベル (演習、学習態度)		【履修上の留意点】			